## 共通数量化用ファイルの準備と利用

共通数量化プログラム入力用ファイルの準備を Excel を使って行う例、および共通数量化プログラムの出力ファイルの結果を SPSS のデータに取り込む方法を以下に説明する。共通数量化プログラム CommonQ は Visual C++プログラムであるが、Visual C++を使うための準備などはウェブサイト

http://y-okamoto-psy1949.la.coocan.jp/booksetc/introvcpp/On\_vs2015/で説明している。

なお、プログラム CommonQ の関連ファイルおよびサンプルデータファイルは圧縮ファイル CommonQ.zip にまとめてウェブサイト

http://y-okamoto-psy1949.la.coocan.jp/booksetc/TwoStepCmnQExmpl/PrgsExpln/にあげてある。

## 入力用データファイルの作成

共通数量化プログラムのウェブサイト

http://y-okamoto-psy1949.la.coocan.jp/booksetc/TwoStepCmnQExmpl/PrgsExpln/に上げられているデータ例(図1)を用いて説明する。

表1	カテゴ	リ変数を含	むデー	タ	
Group	ID	Score	Attr.	CA	CB
GA	A1	45	1	X	alpha
GA	A2	51	3	X	alpha
GA	A3	39	2	X	gamma
GA	A4	67	5	Z	alpha
GA	A5	50	2	X	alpha
GB	B1	85	8	Y	alpha
GB	B2	91	9	Y	alpha
GB	В3	72	6	Z	alpha
GB	B4	75	7	Y	gamma
GC	C1	52	7	Y	beta
GC	C2	43	9	Y	beta
GC	C3	65	7	Y	gamma
GC	C4	38	5	Z	beta
GD	D1	15	1	X	beta
GD	D2	17	3	X	beta
GD	D3	37	4	Z	beta
GD	D4	35	2	X	gamma
===					

図 1

図1のデータを Excel ファイルとして図2のように用意したとする。

	А	В	С	D	E	F	G
1	Group	ID	Score	Attr.	CA	СВ	
2	GA	A1	45	1	X	alpha	
3	GA	A2	51	3	X	alpha	
4	GA	A3	39	2	X	gamma	
5	GA	A4	67	5	Z	alpha	
6	GA	A5	50	2	X	alpha	
7	GB	B1	85	8	Y	alpha	
8	GB	B2	91	9	Υ	alpha	
9	GB	B3	72	6	Z	alpha	
10	GB	B4	75	7	Υ	gamma	
11	GC	C1	52	7	Υ	beta	
12	GC	C2	43	9	Υ	beta	
13	GC	C3	65	7	Υ	gamma	
14	GC	C4	38	5	Z	beta	
15	GD	D1	15	1	X	beta	
16	GD	D2	17	3	X	beta	
17	GD	D3	37	4	Z	beta	
18	GD	D4	35	2	X	gamma	
19							
20							

図 2

共通数量化では、カテゴリ変量の値は1からK(Kはカテゴリ数)までの整数値で与えるので、変量CAのカテゴリ値X、Y, Zを整数値1、2、3に、変量CBのカテゴリ値alpha、beta、gammaを整数値1、2、3に変換する。カテゴリ値と整数値の対応は、例えばX, Y, Zを3, 2, 1に対応させるなど、1対1であればよい。

まず、変量CAの値のセルを選ぶ。

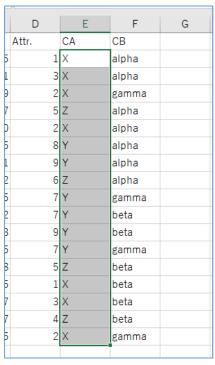


図 3

「検索と選択」をクリックして表示されるメニュ項目から「置換」を選ぶ(図4)。

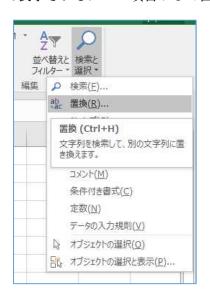


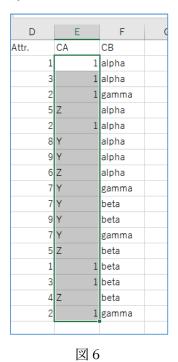
図 4

表示される「検索と置換」ダイアログボックスにおいて、「検索する文字列」にXを、置換後の文字列に1を設定して、「すべて置換」ボタンをクリックする(図5)。



図 5

図6のようにXが1に置き換わる。



他のカテゴリ値 Y と Z も同様の手続きで 2 と 3 に変換する。カテゴリ変量 C B のカテゴリ値 alpha、beta、gamma も同様の手続きで整数値 1 、 2 、 3 に変換する(図 7)。

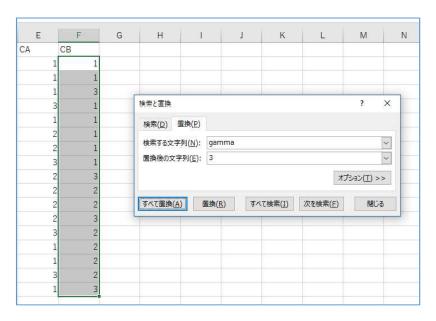


図 7

すべてのカテゴリ値を対応する整数値に変換し終えたら、変換後の Excel ファイルをテキストファイルとして保存する。ファイルの種類として「テキスト(タブ区切り)(\*.txt)」を選んで、「保存」ボタンをクリックする(図 8)。

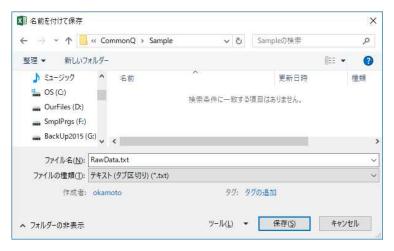


図8

保存したファイルを Visual Studio で開くと図9のように表示される。タブ区切りで保存されているので、変数名を除いて縦に揃った形で表示されている。変数名は半角4文字を超えるとタブ分(4文字分)シフトされる。

```
RawData.txt → X MyForm.h [Design]
       Group
              ID Score
                        Attr.
                              CA CB
       GA A1
              45
                    1
       GA A2
             51 3
                    1
                       1
         A3 39 2
       GΑ
          Α4
             67
       GΑ
          A5 50 2
                    1
       GB B1 85 8
       GB
          B2
             91
                 9
                    2
                       1
       GB B3 72 6
       GB B4 75 7
   11
       GC C1 52 7
   12
      GC C2 43 9
   13
       GC C3 65 7
   14
      GC C4 38
                5
                    3
   15
       GD D1 15 1
                    1
   16
      GD D2 17 3
       GD D3 37 4
   17
                    3
   18
      GD D4 35 2
```

図 9

図9の形式のファイルを、共通数量化プログラムの入力ファイルの形式に合うように編集 する(図10)。

```
RawData.txt* → × MyForm.h [Design]
               Number of Variables
    4
               VAriable Names
        Group
               ID Score Attr. CA CB
               Number of Categories of Variables
    9
               0
                  1 3 3
    10
    11
        / Group ID
                   Score
                          Attr. CA CB
           A1
               45
                   1
    12
        GΑ
                      1
                          1
               51
    13
        GΑ
           A2
    14
        GΑ
           Α3
               39
                           3
        GΑ
           Α4
               67
    15
                   5
                       3
                          1
        GΑ
            Α5
               50
    17
        GB
           B1
               85
                   8
                          1
           B2
               91
    18
        GB
    19
        GB B3
               72
                   6
    20
        GB
           В4
               75
                   7
                       2
                          3
    21
        GC
           C1
               52
        GC
           C2
               43
                   9
    22
       GC C3
               65
                   7
    23
    24
        GC C4
               38 5
        GD D1 15
    25
                   1
                      1
    26
        GD
           D2
               17
                       1
    27
       GD D3 37 4
                          2
       GD D4 35 2
    28
    29
    30
```

図10

1番目のスラッシュ / で始まる行の次の行に変数の数を書く。スラッシュ / の右側は読み飛ばされるので、コメントを書くことができる。また、スラッシュで始まる最初の行より前の行も読み飛ばされるのでコメントを書くことができる。

- 2番目のスラッシュで始まる行の次の行には、変数のラベルを並べる。
- 3番目のスラッシュで始まる行の次の行には、各変数の変換方法を指定する。
  - 0のときは、変数値は文字列としては使われ変換は行われない。
  - 1のときは、変数値は連続変量として扱われ、平均0、分散1に標準化される。
  - 2以上のときは、この値がKであれば、その変数のカテゴリ数がKであるとして数量化が行われる。

4番目のスラッシュで始まる行の次の行から、1行に1組のデータを並べて書く。すべてのデータを書き終わったら、次の行をスラッシュで始まる行として、データの終わりであることを示す。この最後のスラッシュで始まる行より後の行は無視される。

数量化プログラムの入力ファイルの形式に合わせた編集が終われば、テキストファイル として保存する(図11)。

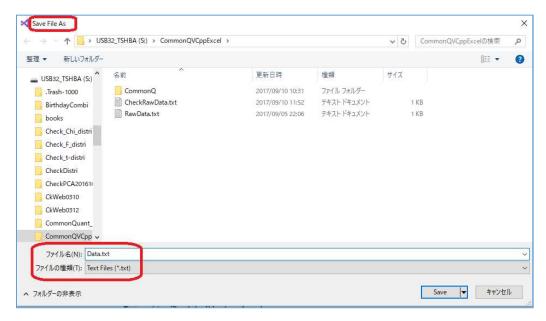


図11

入力データファイルの準備後、プログラム CommonQ を実行する。実行開始時に表示されるフォーム上の GO ボタンをクリックすると入力データファイル名を求めるダイアログウィンドウが表示されるので、入力データファイル名(図11のデータファイルであれば、Data.txt)を選んで「開く」ボタンをクリックする(図12a)。

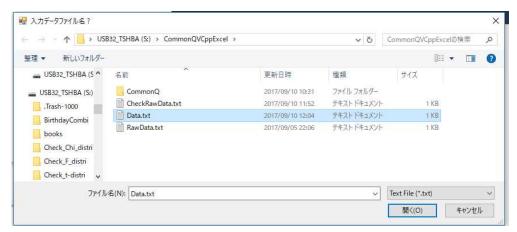


図 1 2 a

次に、出力ファイル名の設定を求めるダイアログウィンドウが表示されるので、適当なテキストファイル名を設定する(図12b)。

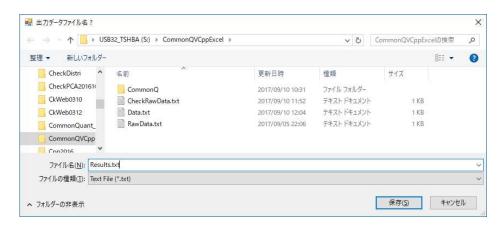


図 1 2 b

出力ファイル名の設定後、「保存」ボタンをクリックすると計算が始まる。計算終了後、出力ファイルが保存されたというメッセージボックスが表示される(図13)。

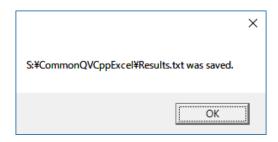


図13

メッセージボックスのOKボタンをクリックするとプログラムの終了となる。終了後、出力

ファイルを開くと図14のようになっている。

```
Results.txt 🕫 🗙 Data.txt
        Data file...S:\CommonQVCppExcel\Data.txt
     4
        CatVar[0] --> Group
                                       n_categories = 0
        CatVar[1] --> ID
                                       n_categories = 0
        CatVar[2] --> Score
                                       n_categories = 0
                                       n_categories = 1
        CatVar[3] --> Attr.
        CatVar[4] --> CA
                                       n_categories = 3
        CatVar[5] --> CB
                                       n_categories = 3
    10
    11
        Number of cases = 17
    12
    13
        Data...
                      GΑ
                                       45
    14
            0:
                              A1
                                                1
                                                                 1
    15
             1:
                      GΑ
                              Α2
                                       51
                                                 3
                                                         1
                                                                 1
    16
             2:
                      GΔ
                               Δ3
                                       39
                                                2
                                                         1
                                                                 3
    17
             3:
                      GΑ
                               Α4
                                       67
                                                         3
                                                                 1
    18
             4:
                      GΔ
                               Δ5
                                       50
                                                2
                                                         1
                                                                 1
                      GB
                               В1
                                       85
```

.

```
111
112
     Results...
113
114
        Group-0
                     ID-0
                            Score-0 Attr.-0
                                                  CA-0
                                                            CA-1
                                                                      CB-0
                                                                                CB-1
115
             GΑ
                       A1
                                 45 -1.41077
                                               1.12041 -0.41623
                                                                   1.12041 -0.41623
             GΑ
                       A2
                                 51 -0.66130
                                               1.12041 -0.41623
                                                                   1.12041
                                                                            -0.41623
116
117
             GΑ
                       Α3
                                 39
                                     -1.03604
                                               1.12041
                                                        -0.41623
                                                                  -0.22819
                                                                             1.78828
118
             GΑ
                       Α4
                                 67
                                     0.08817
                                              -0.22819
                                                         1.78828
                                                                   1.12041
                                                                            -0.41623
             GΔ
                       Δ5
                                 50 -1.03604
                                               1.12041 -0.41623
                                                                   1.12041
                                                                            -0.41623
119
                                    1.21238 -1.15502
120
             GB
                       B1
                                                        -0.70658
                                                                   1.12041
                                                                            -0.41623
121
             GB
                       B2
                                 91
                                    1.58712 -1.15502 -0.70658
                                                                   1.12041
                                                                            -0.41623
                                    0.46291 -0.22819
             GB
                       В3
                                72
                                                                  1.12041
                                                                            -0.41623
122
                                                        1.78828
123
             GB
                       В4
                                 75
                                     0.83765
                                              -1.15502
                                                        -0.70658
                                                                  -0.22819
                                                                             1.78828
124
             GC
                       C1
                                 52
                                     0.83765
                                              -1.15502
                                                        -0.70658
                                                                  -1.15502
                                                                            -0.70658
             GC
                       C2
                                43
                                    1.58712 -1.15502 -0.70658 -1.15502
                                                                           -0.70658
125
126
             GC
                       С3
                                 65 0.83765 -1.15502 -0.70658 -0.22819
                                                                            1.78828
127
             GC
                       C4
                                 38
                                    0.08817 -0.22819
                                                        1.78828 -1.15502
                                                                           -0.70658
                       D1
                                                                            -0.70658
128
             GD
                                 15 -1.41077
                                               1.12041 -0.41623 -1.15502
129
             GD
                       D2
                                 17
                                    -0.66130
                                               1.12041 -0.41623 -1.15502
                                                                            -0.70658
130
             GD
                       D3
                                 37
                                     -0.28656
                                              -0.22819
                                                         1.78828
                                                                 -1.15502
                                                                            -0.70658
131
             GD
                       D4
                                 35 -1.03604
                                              1.12041 -0.41623 -0.22819
                                                                            1.78828
132
```

図 1 4

数量化を行うときに用いられている特異値分解では、左特異ベクトルと右特異ベクトル の方向を同時に逆転したものも解であるので、プログラムで採用されているアルゴリズム によっては数量化の値の符号が逆になることがある。いずれも解である。

## 数量化の結果を SPSS に読み込む

図14に示されているファイルから数量化の部分を取り出して、他のアプリ、例えばSPSSのデータとして取り込んでみる。

数量化の値の部分をマークする (図15)。

111								
112	Results							
113								
114	Group-0	ID-0	Score-0	Attr0	CA-0	CA-1	CB-0	CB-1
115	GA	A1	45	-1.41077	1.12041	-0.41623	1.12041	-0.41623
116	GA	A2	51	-0.66130	1.12041	-0.41623	1.12041	-0.41623
117	GA	A3	39	-1.03604	1.12041	-0.41623	-0.22819	1.78828
118	GA	Α4	67	0.08817	-0.22819	1.78828	1.12041	-0.41623
119	GA	A5	50	-1.03604	1.12041	-0.41623	1.12041	-0.41623
120	GB	B1	85	1.21238	-1.15502	-0.70658	1.12041	-0.41623
121	GB	B2	91	1.58712	-1.15502	-0.70658	1.12041	-0.41623
122	GB	В3	72	0.46291	-0.22819	1.78828	1.12041	-0.41623
123	GB	B4	75	0.83765	-1.15502	-0.70658	-0.22819	1.78828
124	GC	C1	52	0.83765	-1.15502	-0.70658	-1.15502	-0.70658
125	GC	C2	43	1.58712	-1.15502	-0.70658	-1.15502	-0.70658
126	GC	C3	65	0.83765	-1.15502	-0.70658	-0.22819	1.78828
127	GC	C4	38	0.08817	-0.22819	1.78828	-1.15502	-0.70658
128	GD	D1	15	-1.41077	1.12041	-0.41623	-1.15502	-0.70658
129	GD	D2	17	-0.66130	1.12041	-0.41623	-1.15502	-0.70658
130	GD	D3	37	-0.28656	-0.22819	1.78828	-1.15502	-0.70658
131	GD	D4	35	-1.03604	1.12041	-0.41623	-0.22819	1.78828
132								

図15

メニュ項目「Edit|Copy」を選んでコピーする(図16)。

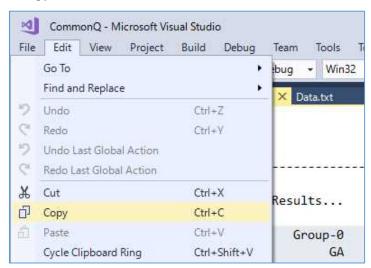


図16

CommonQ - Microsoft Visual Studio File Edit View Project Build Debug Find and Replace ") Undo Ctrl+Z C\* Redo Ctrl+Y "> Undo Last Global Action C Redo Last Global Action X Cut Ctrl+X [] Сору Ctrl+C Ctrl+V n Paste Cycle Clipboard Ring Ctrl+Shift+V X Delete Del

新規にテキストファイルを開き、メニュ項目「Edit|Paste」を選ぶ(図17)。

図 1 7

図18のように図15でマークした部分が張り付けられる。

1	Group-0	ID-0	Score-0	Attr0	CA-0	CA-1	CB-0	CB-1
2	GA	A1	45	-1.41077	1.12041	-0.41623	1.12041	-0.41623
3	GA	A2	51	-0.66130	1.12041	-0.41623	1.12041	-0.41623
4	GA	A3	39	-1.03604	1.12041	-0.41623	-0.22819	1.78828
5	GA	A4	67	0.08817	-0.22819	1.78828	1.12041	-0.41623
6	GA	A5	50	-1.03604	1.12041	-0.41623	1.12041	-0.41623
7	GB	B1	85	1.21238	-1.15502	-0.70658	1.12041	-0.41623
8	GB	B2	91	1.58712	-1.15502	-0.70658	1.12041	-0.41623
9	GB	B3	72	0.46291	-0.22819	1.78828	1.12041	-0.41623
10	GB	B4	75	0.83765	-1.15502	-0.70658	-0.22819	1.78828
11	GC	C1	52	0.83765	-1.15502	-0.70658	-1.15502	-0.70658
12	GC	C2	43	1.58712	-1.15502	-0.70658	-1.15502	-0.70658
13	GC	C3	65	0.83765	-1.15502	-0.70658	-0.22819	1.78828
14	GC	C4	38	0.08817	-0.22819	1.78828	-1.15502	-0.70658
15	GD	D1	15	-1.41077	1.12041	-0.41623	-1.15502	-0.70658
16	GD	D2	17	-0.66130	1.12041	-0.41623	-1.15502	-0.70658
17	GD	D3	37	-0.28656	-0.22819	1.78828	-1.15502	-0.70658
18	GD	D4	35	-1.03604	1.12041	-0.41623	-0.22819	1.78828

図18

図18のファイルをテキストファイルとして保存する(図19)。

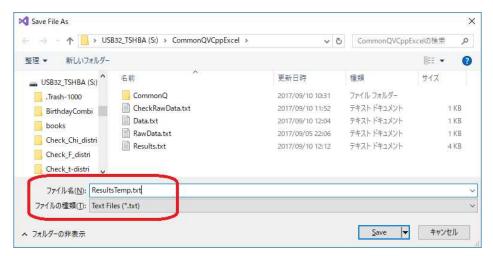


図19

保存したファイルを SPSS から読み込む。

SPSS を起動して、メニュ項目「ファイル | 開く | データ」を選ぶ(図 2 0 )。



図20

ファイルの種類として「テキスト (\*.txt, \*.dat, \*.csv, \*.tab)」を選ぶ (図21)。

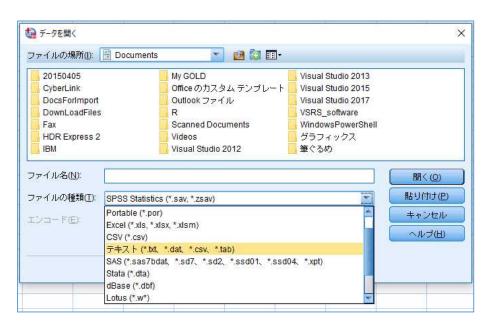


図21

図19のファイル名を指定する(図22)。「エンコード」として「ローカル エンコード」を選ぶ。

□ データを開く ファイルの場所(I):	Sample 🔻 🛍 🔯 🖽 🔻		
pycache  Data.txt RawData.txt Results.txt ResultsTemp.tx			
ファイル名(N):	ResultsTemp.txt	<u>ii</u>	開〈(0)
ファイルの種類( <u>T</u> ):	テキスト (*.txt、*.dat、*.csv、*.tab)		貼り付け(P)
シコード(匠):	ローカル エンコード	•	キャンセル ヘルプ( <u>H</u> )
	リポジトリからファイルを取得(R)		

図 2 2

「開く」ボタンをクリックすると図23のウィンドウが表示される。

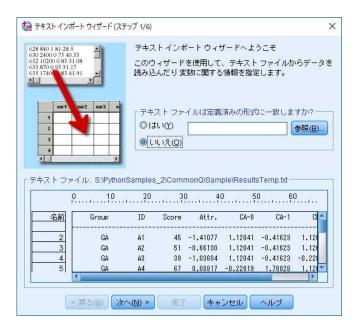


図23

「テキストファイルは定義済みの形式に一致しますか」が「いいえ」になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする。

「元データの形式」を「固定書式」、「ファイルの先頭に変数名を含んでいますか」を「はい」 に設定して、「次へ」ボタンをクリックする(図24)。

テキストインポート	ウィザード (ス	テップ 2/6)					
元データの形式・							
◎ 自由書式( <u>D</u> )	変数が記っ	号や特殊で	文字 (カン)	マ、タブな	ど)で区切ら	られている	
◎ 固定書式(E)			÷わされて			110001 2	
0 W.24.				0.3			
ファイルの先頭に	変数名を含	んでいま	すか?				
(Y) (∃()							
変数名を含む	行番号(L):	1 =					
◎ いいえ(◎)							
10 進記号							
● ピリオド(P)							
◎ カンマ							
シ ルフマ テキスト ファイル	√: S:\Pytho	nSample:	s_2\Comn	nonQ\Sam	ple\Results	Temp.txt	
0	10	20		40	50	60	. esta es
名前	Group	ID	Score	Attr.	CA-0	CA-1	CE
2	GA	A1	AE.	_1 41077	1.12041	_0 41099	1.120
	uA	AI	40	1.41077	1.12041	0.41020	1.120
. F	る(B) 次	(N) >	完了	牛ゃ	ンセル	ヘルブ	

図 2 4

図25のウィンドウが表示される。



図 2 5

「次へ」ボタンをクリックすると、図26のウィンドウが表示される。

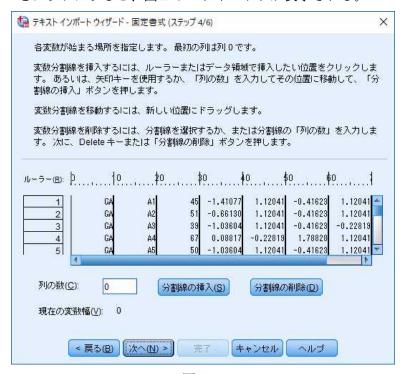


図26

分割線の設定などに問題がないことを確認して「次へ」ボタンをクリックすると図27の画面になる。「無効な変数名」のメッセージは、入力データのファイル名に「CA-0」と「-」を含んでいたりして、SPSS の変数名の規約に合わないものがあるからであるが、無視して「OK」ボタンをクリックする。変数名の変更については、データを SPSS に読み込んだ後で確認すればよい。また、変数名「Group」については、ファイルの先頭部分のテキストファイルの形式の違いのためと思われるが、これも無視する。



図 2 7

「テキスト ウィザード」の「OK」ボタンをクリックして、さらに「次へ」ボタンをクリックすると、図28のウィンドウが表示される。



図28

変数名の変更などを除いて、データが実質的に問題なく認識されていることを確認した後、 「完了」ボタンをクリックする。

図29のように SPSS にデータが読み込まれる。

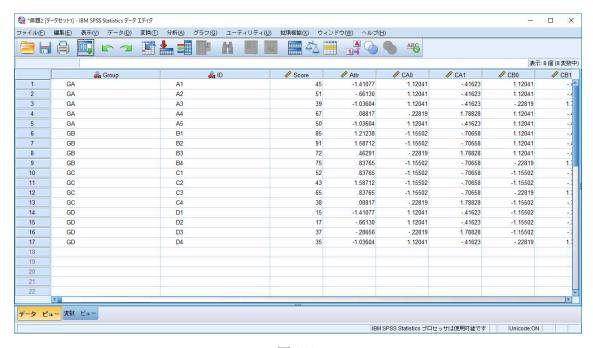


図29